

■ 市長から市民のみなさんへ

山陽小野田市長
白井 巧文



■ 市議会議員の選挙について

去る10月6日、市議会議員の選挙が行われ、新しく22名の議員が決まったことはすでにご存じのとおりです。10月24日に本会議が開かれ、議長をはじめとする議会の新しい構成が決まりました。これからの4年間、市民のより身近な代表として、市長とともに市政を運営していくこととなります。本市の発展のため、互いに切磋琢磨し合いたいものです。

残念なことは、市民にとってとても大切な選挙であったはずなのに、投票率が前回の60.65%から55.11%（2,908票減）に下がったことです。4月の市長選挙では50%さえ割り込みました。

私が初代市長選に立候補したそもそもの動機が、公正公平な行政の実現であり、裏返せば民主主義すなわち市民主役のまちづくりにあったことを思い出すにつけ、投票率の大幅な低下は情けなくなります。

『主権者の政治離れは、政治の腐敗を招く』

市民のみなさん！ 次回（未定）は、ぜひ投票所に行きましょうね。

■ 自治会未加入世帯について

本市は世帯数が増加傾向にあります。自治会への未加入世帯も少しずつ増えています。未加入世帯数は、10月1日現在で小野田地区307、山陽地区310。

自治会は、もともと地縁による、加入の可否は任意（自由）の民間団体です。しかし、例えば「ごみ」は、自治会ごとにごみステーションが決められており、自治会が管理しています。自治会に加入しないと、自分で処理することになります。市役所からも、毎月2回（1日号と15日号）の広報紙の各戸配布をはじめ、班回覧文書や各種情報の各世帯への伝達について、自治会にお願いしています。また、子ども会や地域の年中行事を主催したり、防災・安心安全なまちづくりも中心になって担ってくれています。

このように本市では、都会とは違って、伝統的に隣近所との絆を大切に、お互いに助け合う気風が根付いています。ぜひ、未加入のみなさんにも自治会への加入をお勧めしたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。



市の施策や事業、市民に密着した生活情報などをお知らせする広報紙を、1日号と15日号の月2回発行しています。